

3 妊娠期から子育てまでの 包括的な支援体制の強化

健康福祉課内に子育て
世代包括支援センターを
設置。

■在宅子育て応援事業補
助金 1925万円

■乳幼児医療助成事業
1151万円

県が取り組んでいる特
定不妊治療への助成に上
乗せをする不妊治療補助
金40万円を予算化し、経
済支援および安心して治
療を受けられる環境づく
りを行うための予算。

■小中学生医療助成事業
1498万円

■不妊治療補助金
40万円

4 あったかふれあいセンターを 拠点とした地域社会の構築

6カ所のあったかふれあいセンターを地域の小さな
拠点とし、社会福祉協議会や民間の医療・福祉機関と
の連携を図りながら、生活支援、福祉サービス、予防
介護・医療の取り組みを二層強化充実させていく。
集落活動センターには、4カ所全てに集落支援員を
配置し、地域の自立を支援できる仕組みを構築する。

■あったかふれあいセン
ター事業 7190万円

■集落活動センター事業
872万円

こぶし、さが、白田川、
北郷、にしきの広場、みう
らの6事業所運営委託費。

佐賀北部、であいの里
蜷川、北郷、かきせの支
援費。

5 自分の人生を切り開く力を 醸成し、心を育む教育の推進

基礎学力の向上を図り、ふるさとを愛し地域に貢献
意識を持てる子ども達の育成などを目指し、予算を計
上した。

基礎学力の向上

■各種検定受験料補助金
173万円

中学生、大方高校生が、
漢字検定、英語検定を受
験する際の受験料を補助。

外国語教育専門員

294万円

■ふるさと・キャリア教
育 404万円

ふるさとの産業や地域
の文化や食材などを知り
深めるためのもの。

学校支援員配置事業

2437万円

授業中及び放課後に補
充学習をする支援。各校
各1名以上で15名分。



ふるさと教育の一環
サーフィン体験（三浦小学校）



キャリア教育の一環
サトウキビ体験（南郷小学校）

高校支援 魅力化目指した取り組み

■公設塾運営業務委託

649万円

大方高校で、令和2年
度から町内在住の高校
生、1、2年生を対象に、
学力向上を目指して取り
組んでいるもの。
週2回、英語、数学の
授業を行っている。
委託先
株式会社 土佐塾

■大方高校女子サッカー 指導等委託

200万円

スポーツ振興のため、
一般社団法人セレッソ大
阪スポーツクラブと提携
し、指導を受けている。



公設塾で学ぶ町内の
高校生（大方高校）



指導を受ける女子サッ
カー部（大方高校）